

たまなみ

2022 年度

第 6 回 川崎市学童軟式野球たまなみ大会



主催 川崎市少年野球連盟 学童部

後援 川 崎 市

川 崎 野 球 協 会

東京新聞・東京中日スポーツ

ナガセケンコー株式会社

ローリングスジャパン LLC

● 『たまなみ』の由来と意味

『たまなみ』は、もともと川崎市少年野球連盟 学童部がその初期に発行した機関紙に採用した誌名で、連盟のシンボルのようなことばであります。

私たちの川崎市は、南北に20kmにわたってながくのびた、街の全体が多摩川の南側に沿って発展してまいりました。

市民のだれもが多摩川の南岸にあって、そのやさしい風をこよなく愛します。

すなわち『たまなみ』とは、川崎市の位置を示す”多摩川の南”の意にほかなりません。

けれども、それだけでは十分な説明になりません。

『たまなみ』の「なみ」とは“多摩川の波”とともに川崎市少年野球連盟 学童部を中心にして集まった“人の波”をあらわします。

さらにこの「なみ」をもう少し注意深く広辞苑などによって掘り下げてみますと、そこには「ならんだもの」「同類」などの意味があります。

わたしたちは、川崎市少年野球連盟 学童部に集まった「同類」の波ということになります。

すなわち『たまなみ』とは、“野球の球くたま>を中心にして集まった同類の友”の意をも含みます。

川崎市少年野球連盟 学童部 元副会長

岩 井 弘 記

大会要項

- 大会名称 川崎市学童軟式野球たまなみ大会
- 目的 川崎市少年野球連盟加盟チーム全体の交流を目的とした、学童軟式野球大会を開催する。
全てのチームに、他の地区との交流が出来るような野球大会を開催することで、チームおよび指導者の視野が広がることを目的とする。
- 開催方法 参加希望チームを募り、**準々決勝まではそれぞれの対戦チーム同士が**、試合場所、日程、時間、審判要請等を調整して試合を消化し、**準決勝進出チームを決定する。準決勝から連盟で試合会場および日程を決定する。**

試合会場は、1回戦は抽選番号の小さいチームが選定、2回戦は抽選番号の大きいチームが選定することを基本とし、以降小さい、大きい順とする。

準々決勝までの試合会場や日程等の運営について、各地区の川少連副事務局長は十分把握し、大会事務局と連携して試合日程の消化に努める。
- 参加資格 川崎市少年野球連盟 学童部登録チームとする。
登録するスタッフ、選手、給水係はスポーツ保険に加入のこと。
- 主将会議 新型コロナ感染予防対策から、連盟役員及び審判部による代理組合せ抽選とする。
日時：**3月19日(土) 13時～**
場所：**高津市民館 第4会議室 (高津区)**
- 参加費 3,000円/チーム
参加費徴収は、別途地区連盟毎に徴収する。
- 申込期限 所定の出場申込書(別添)に記入して**2022年3月4日(金)**までに申し込む。
- 試合球 ナガセケンコーボールJ号球
準決勝の試合より、大会本部が試合毎に4個を抛出する。
ロジンはチームで準備する。
- 試合予定の報告 上記の開催方法に基づき試合予定の日程と試合場所を事前に報告する。
報告は準々決勝までは該当するチームが担当し、地区事務局へメールで連絡する。
(報告事項は試合の**回戦・対戦チーム・日程・時間・試合場所**)
試合予定は次の対戦相手が日程調整を容易にするためにホームページに掲載する。
- 試合結果の報告 当該勝利チームは所定の「試合結果報告書」(別添)で試合結果を各地区の川少連副事務局長に報告する。
各地区川少連副事務局長は内容確認後、次週の火曜日までに大会事務局および川少連ホームページ担当に報告する。結果はホームページに掲載する。
- 組合抽選について 同一地区チームの対戦は、出来るだけ2～3回戦以降に発生するよう工夫する。
- 規則 **2022年度**野球規則・競技者必携、および**第6回**川崎市学童軟式野球たまなみ大会特別規則を適用する。
本年度の改訂規則については川少連審判部長から地区連盟審判部長に説明し適用する。
また、試合会場のグラウンドルールは試合前に当該チーム間で確認して試合を行う。
- 準決勝・決勝の日程が、地区大会もしくは県大会と重なり本大会に出場できない場合は、棄権の扱いとなる場合がある。

● 日程計画

| | | 日程計画 |
|-------------------|---|---------------------------------|
| 抽選会議 | 抽選会場：高津市民館 第4会議室 連盟役員及び審判部による代理組合せ抽選を行います。 | 3/19(土) 13:00 ~ |
| 一回戦 | 対戦チーム話し合いにて球場設定 審判員は当該地区審判員の協力を得る (〇〇チーム 〇〇試合消化) | 一回戦消化を ~4/10(日)までに (消化目安) |
| 二回戦 | 対戦チーム話し合いにて球場設定 審判員は当該地区審判員の協力を得る (〇〇チーム 〇〇試合消化) | 二回戦消化を ~5/1(日)までに (消化目安) |
| 三回戦 | 対戦チーム話し合いにて球場設定 審判員は当該地区審判員の協力を得る (〇〇チーム 〇〇試合消化) | 三回戦消化を ~5/22(日)までに (消化目安) |
| 四回戦 | 対戦チーム話し合いにて球場設定 審判員は当該地区審判員の協力を得る (〇〇チーム 〇〇試合消化) | 四回戦消化を ~6/12(日)までに (消化目安) |
| 準々決勝 | 対戦チーム話し合いにて球場設定 審判員は当該地区審判員の協力を得る (準々決勝 8チーム 4試合) | 7月3日(日) までに終了する |
| 準決勝 決勝戦 表彰式 | 川少連にて試合会場を設定し、 審判部の協力を得て試合消化 (準決勝 2試合) (三位決定戦) (決勝戦) (終了後に表彰式) | 7月10日(日) (予備日 7/17, 18) |

● 審判について

準々決勝までの試合は、1チーム2名の審判員を帯同する。
審判員は審判にふさわしい服装で行う。
審判員の不足で試合遂行に支障が出る場合は、各地区の川少連副審判部長に相談してください。

● 試合会場および審判員について

当該チーム同士が試合会場や審判員を確保できない場合、各地区の評議員・川少連副事務局長または同 副審判部長に相談してください。

【各地区の評議員／川少連副事務局長／川少連副審判部長】

| 地区 | 評議員名 | 副事務局長名 | 副審判部長名 |
|-----|--------|--------|--------|
| 川崎区 | 雨宮 富美男 | 野原 永行 | 田口 清 |
| 幸 区 | 川鍋 浩三 | 鈴木 浩輔 | 松村 徹 |
| 中原区 | 沢谷 博道 | 川野 巧 | 有田 健 |
| 高津区 | 飯嶋 隆博 | 富田 昌弘 | 中郷 浩史 |
| 宮前区 | 佐々木 吉正 | 佐藤 守 | 小坂 幸一 |
| 多摩区 | 富樫 淳一 | 小沼 秀之 | 石垣 茂行 |
| 麻生区 | 鈴木 孝之 | 山本 明彦 | 関野 忠 |

各地区の川少連副事務局長は、試合消化を把握して大会運営をスムーズに進めるために
自地区参加チーム及び大会事務局との積極的連携をお願いします。

● 参加チームリストの配布について

参加申込書の監督名・連絡者名・連絡携帯番号を共有するために、全チーム掲載のリストを配布します。
当該チーム間の連絡は確実に連携するため携帯電話で行うことをご了承ください。

《大会事務局：問い合わせ先》

川崎市少年野球連盟 学童部 事務局長

栗林 明

090-6493-9560

bluesonnet@opal.ocn.ne.jp